太田あゆみオフィシャルサイト　検索

2018年7月発行

無所属　市民派

高松市議会議員　太田あゆみ
議会・市政報告ニュースレター

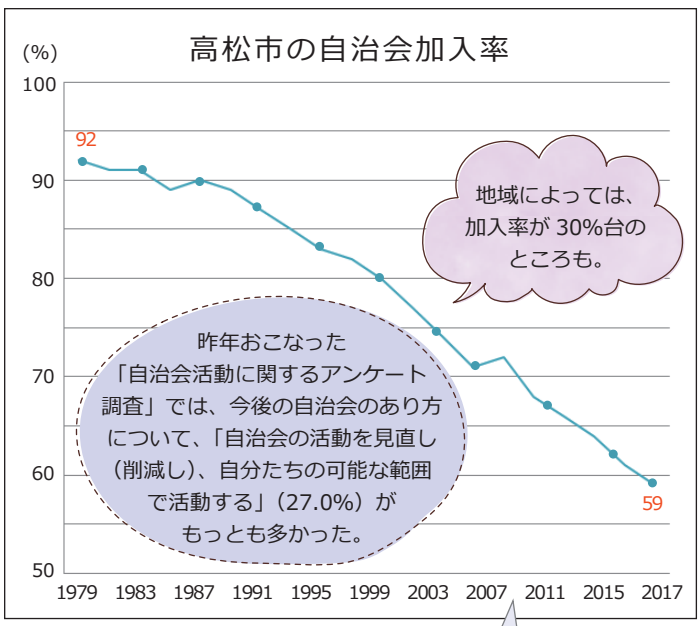
あゆみのあゆみ

第18歩

編集・発行：太田あゆみ　〒760-0068 高松市松島町2丁目4－12
TEL・FAX 087-862-7227　携帯 080-6398-4607

「広報たかまつ」全戸配布へ大きく前進。

以前より、全戸配布の必要性を訴えていた、「広報たかまつ」と、選挙公報。
現在の配布方法は、「広報たかまつ」は各自治会を通じて自治会加入世帯に配布、選挙公報は新聞折り込みです。



高松市の自治会加入率は38年で33%減少。
10世帯中4世帯が未加入という状況。

住民監査請求

3月、高松市は「広報たかまつ」の配布業務に係る委託契約の締結・履行に関する住民監査請求を受理。

自治会加入世帯にのみ広報紙が配布され、自治会未加入世帯には配布されないのは不当で、現在の連合自治会連絡協議会との間の委託契約を見直し、全世帯に市広報紙配布が実現できるよう、必要な措置をとるように市長に勧告することを求めるもの。

【監査結果】現在の委託契約は、違法、不当ではない。

しかし、監査結果の最後に監査委員からの「意見」が付けられました。

現行の配布方法（自治会を通じての配布）をとる限り、同じ市民でありながら、自治会未加入世帯の大半には「広報たかまつ」が配布されないという事実がある。

しかも、未配布世帯の数が、全世帯数の約25%を占めるという状況にあるので、早急にこれを改める必要がある。

市長においては、できる限り速やかに、全世帯配布の実現に向けて、適切な措置をとることを要望する。（太田簡約）

一般質問

監査結果をふまえて、6月定例会で一般質問をおこないました。

Q 住民監査請求の監査結果に付けられた「意見」に対する市長の所見は？

A 現在の「広報たかまつ」の配布率が低くとどまっていることは好ましくなく、全戸配布が望ましいと考えている。
意見を重く受け止め、全戸配布に向けて、早急に配布方法を検討し、実現する必要があると改めて認識した。（市長）

Q 「広報たかまつ」を全戸配布に切り替える考えはあるか？

A 今年度、「自治会のあり方等検討プロジェクトチーム」を設置し、自治会のあり方や役割等を検討する。その中で、「広報たかまつ」の配布方法の見直しについても協議する。
並行して、配布手法や経費の問題点を整理し、秋ごろに結論を出したい。（市長）

陳情

6月定例会には、『「広報たかまつ」の未配布世帯の解消を求める陳情』が提出されました。⇒不採択に

総務常任委員会では「市長が本会議で、秋ごろをめどに全戸配布に切り替える予定で進めていくとはっきり言ったから、わざわざ陳情を採択する必要はない。」「市長の答弁が『しません』というのなら、それはおかしい、と言わないといけないが、はっきり言ったのでそれでいい」との意見が出ました。しかし、議員は、あくまでも陳情の「内容」で判断しなければならないのは言うまでもありません。不採択にする（＝反対する）ということは、議会は「未配布世帯はそのままにしておいてもよい」と判断した、ということになります。（賛成：市民派改革ネット、共産党、市民フォーラム21　反対：自民党、同志会、公明党、無所属）

秋ごろに出される、配布方法見直しの結論に、ぜひご注目ください！

子どもの「SOS」、気づいていますか？

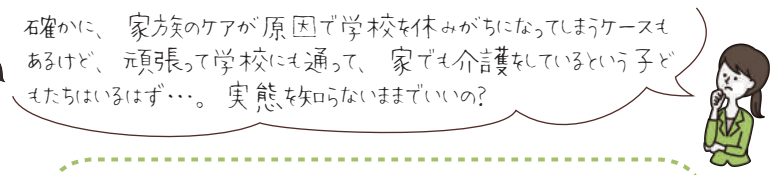
「ヤングケアラー」って？

勉強や仕事をしながら、病気や障害などをもつ両親や祖父母、きょうだいなど家族の介護、ケアをおこなっている若者たちを、「ヤングケアラー」といいます。

例えば…
- ■障害や病気の家族に代わり、買い物・料理・洗濯・掃除などの家事をしている
- ■家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている
- ■アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している　…など

Q 高松市におけるヤングケアラーの実態を把握しているか？

A ヤングケアラーの実態は把握をしていない。
不登校の子どもに関する現状把握に努めている。（教育長）



Q 今後、実態調査をおこなう考えはあるか？

A 子どもや保護者のプライバシーに関わる内容なので、一律に調査をおこなう考えはない。（教育長）

ヤングケアラーの子どもたちは、介護を担うことで多くのことを学ぶことができる一方で、介護をすることによる悩みや困惑、心配事も抱えています。
心身の発達や人間関係・就学・就職などに影響が出ているときや、社会生活や家庭生活・人生設計に影響があるときにはサポートが必要と考えます！

ヤングケアラーの実態調査をおこなった神奈川県藤沢市では、回答した教職員のうち、約半数が「これまでに教員として関わった児童・生徒のなかに家族のケアをしているのではないかと感じた児童・生徒がいる」と答え、その子どもの数は、534名でした。

大切なのは、教育、福祉、子どもといった関連部署がしっかりと連携をとり、子どもたちのSOSに早期に気づき、サポートすることだということを強く訴えました。

ほんの少し生活を見直せば、世界がかわる。

G7海洋プラスチック憲章

6月、カナダで開催された主要7カ国首脳会議（G7サミット）で取りまとめられた憲章。
海のプラスチックごみを減らすため、産業界と協力し2030年までにすべてのプラスチックを再利用や回収可能なものにすることなどを目指すとしています。日本とアメリカは、この憲章に署名をしませんでした。

Q G7海洋プラスチック憲章に署名をしなかった政府見解についての所見は？

A 今回の参加見送りは残念。しかし、来年開催されるG20において、改めて海洋プラスチックごみの問題について取り組む意向を国が表明しているので、期待したい。（市長）

日本は、年間800万トンものプラスチックごみを海洋に流出させています。プラスチックごみの誤飲による内臓閉塞や外部損傷といった海の生き物への影響があります。さらに、プラスチック本体だけではなく製造時に使用された化学物質が同時に流出することで、さらに人にも動物にも悪影響を及ぼしています。

Q 瀬戸内海を抱える高松市は、国の動きを待たずに率先して対策をおこなうべきと考える。プラスチックごみによる海洋汚染への積極的な対策をおこなう考えはあるか？

A マイボトルやマイバッグの持参、小売店と連携した簡易包装の奨励など、ごみの発生自体を抑制することを「高松市一般廃棄物処理基本計画」において重点的に取り組むことにしている。
今後は、市民への周知啓発や事業者との連携を強化するなど、プラスチックごみの減量対策を積極的に推進していきたい。（環境局長）

世界では…？

EU…2030年までにプラスチックの容器・包装をすべてリサイクル・リユース可能なものとする計画を発表
ルワンダ、エリトリア、ソマリランド…10年ほど前からレジ袋の使用を全面的に禁止
台湾…使い捨てプラスチック製品を2030年までに全面禁止
など、地域を問わず、プラスチック禁止の動きが急速に広がっています。

持続可能な海洋環境を残すために、まずは身の回りのできることを考えてみませんか？

このほか、6月定例会においては、行政文書の西暦表記について、メガソーラー規制について、公共工事に除染土の再利用をしない考えについてなどの一般質問をおこないました。

議会改革の申し入れをおこないました

1．違法な「申し合わせ」は直ちにやめる
2．民主的な議会運営に見直す
3．正副議長選出のあり方改革
4．議選監査委員の廃止及び監査制度の充実強化に向けた議論を
5．議会への市民参加を進める
6．開かれた議会をめざすために情報公開を進める
7．議会図書室改革
8．市民感覚から大きくずれた不必要な支出をやめる

これら大きく８項目について、５月の臨時議会において正副議長改選後すぐに申し入れをおこないました。具体的には、一般質問回数制限の撤廃や、費用弁償の廃止、市民が読みたいと思う議会広報紙の作成など、これまで訴えてきたことと、新しい項目も入れました。
二川議長（自民党）は、「議会改革を進めていく」と約束してくれ、大山副議長（公明党）も「しっかり進める」と力強い言葉でした。
スピード感を持った対応を期待します。

（女性副議長は高松市議会初だそうです！）

高松市議会の根強い慣例

「紳士協定」ってなに！？

６月定例会には３つの意見書を提出しました。

高松市議会では、「主要４会派が、同調できる意見書のみを、議員提出議案として出す」という取り決めがあります。各派幹事長会という、４つの会派（２名以下の少数会派は入れない）で決めてしまうため、わたしたちはどんな意見書が出されるのかも分かりませんが、その密室で決定して出てきたものは必ず可決されるという仕組みになっています。

そもそも意見書は３人以上の同意があれば提出できるので、大きな会派は他の会派の同意を得ずとも提出をすることは可能です。しかし、この**「紳士協定」**によって、単独会派での意見書提出はできないことになっています。

とっても、変！だと思いませんか？？

今回、公明党が「旧優生保護法下における優生手術の被害者に対する謝罪及び補償を求める意見書」を出そうとしましたが、紳士協定により提出を見送り。

そこで、わたしたちが提出した同様の意見書には賛成をしてくれました。（賛成 15、反対 25 で否決）

こんなおかしなルール、早くなくなればいいのに…と思います。

おしらせ

来年は、統一地方選挙！

「わたしたちの政治と選挙」連続講座　開催決定！

国政と比較して、「地方議会は何をやっているのか分からない」とよく言われます。皆さんが、そんな地方政治の現場に目を向け主権者として関わる、４年に一度の選挙が近づいてきました。そこで、地方政治や選挙について皆さんと考える４回の連続講座を企画しました。立候補を考えている方、議会や行政を変えたいと思っている方…誰もが地方自治の主人公です。
ぜひ、この機会に身近な政治に目を向けてください。ご参加お待ちしています♪

【第１回】
地方議会のいま
～全国の現職議員と話してみよう～
2018 年 10 月 14 日（日）13:30 ～ 16:00
会場：まなび CAN 小研修室（片原町）

１期目議員からベテラン議員、また先進議会の議員も。「議会って何？」をみんなで考えます。

【第２回】
2018 年 11 月 11 日（日）
① **地方議会の役割と「市民派選挙」** 13:30-15:00
選挙ってお金がかかる？立候補したい人にも聞いて欲しい、「市民派選挙」の作り方。
② **保育の現場から** 15:15-16:45
保活、待機児童、保育士不足…。いま、保育の現場で起こっていることとは。講師をお招きして、現場をじっくり語っていただきます。

【第３回】
2018 年 12 月９日（日）
① **公職選挙法改正でどう変わる？**
わたしたちの選挙 13:30-15:00
公選法改正で、何ができるようになったの？実際の選挙で使えるノウハウを教えます！
② **LGBT と自治体政策** 15:15-16:45
「多様性を認める社会」実現のために、何が必要なのか？を議論します。

【第４回】
2019 年１月 20 日（日）13:30 ～ 16:00
もっと知ろう！自治体のお金のはなし
わたしたちが納めた税金は、どうやって使われているの？自治体のお金の流れって？財政問題をしっかり学ぶ回です。

※第 2~4 回の会場・講師・詳細は追ってお知らせします。
※1 回につき、資料代 500 円。（予約は不要）

今年も、６月定例会に議員の海外視察の案件が出てきました。６名の自民党議員会の議員がひとり約 30 万円の予算で台湾に行くものです。帰国後、どのようにその視察が高松市政に活かされるのか、報告会はあるのか…。厳しくチェックしてください！

お知らせ

■みんなとあゆみとおしゃべり会

９月２日（日）14:00 ～ 16:00　　会場：太田あゆみ政策事務所

■高松市議会　９月定例会

９月７日（金）～ 26 日（水）予定

※ぜひ傍聴にいらしてください！

６月定例会から、傍聴手続きが簡素化されました。これまで必要だった住所・氏名の記載が不要になりました！

■市民派改革ネット議会報告会

【夜の部】10 月２日（火）18:30 ～　瓦町 FLAG8 階市民活動センター会議室

【昼の部】10 月８日（月・祝）13:30 ～　生涯学習センターまなび CAN 小研修室

※無料、出入り自由、お子様連れ OK。昼と夜で会場が異なりますのでご注意ください。

－ お詫びと訂正 －

「あゆみのあゆみ 17 歩」の中に、以下の誤記がありました。
訂正致しますとともに、お詫び申し上げます。

■トゥール市 20 周年事業旅費について

（誤）4,356 万 9,250 円　　（正）4,919,250 円

子育て４コマ　スマホ封印！　作・絵：太田あゆみ

活動報告　よりぬき４・５・６月

【４月】

３日 市民派改革ネット議会報告会（夜の部）／６日 福岡保育所入所式（来賓）／７日 市民派改革ネット議会報告会（昼の部）／11 日 高松第一小学校入学式（来賓）／19 日 市民連合早朝行動（高松駅）、子どもの医療費無料化を求める高松市民ネットワーク第２回幹事会 ／ 24 日 高松市防災合同庁舎落成式 ／ 25 日 議会運営委員会（傍聴）／ 26 日 競輪事業検討委員会（傍聴）、白石孝さん講演会「ソウルの民主主義」／ 27 日 5 月臨時議会説明会

【５月】

３日 平和憲法を生かす香川県民の会・望月衣塑子さん講演会 ／ 10 日 セミナー「AI を活用した持続可能な日本の未来に向けた政策提言」（京都）／ 11 日 高松市議会臨時会、議会改革に関する申し入れ ／ 13 日 講座「バイオマス発電の問題点を考える」（東京）／ 14 日 地方 × 国政策研究会（東京）／ 20 日 香川日韓交流協会懇親会 ／ 27 日「日本と再生」上映会、山田正彦さん TPP・種子法講演会 ／ 30 日 高松市議会 ICT プロジェクトチーム会議

【６月】

２日 藤田早苗さん講演会「ガラガラ崩れる日本の民主主義」／３日 みんなとあゆみとおしゃべり会 ／６日 議会運営委員会（傍聴）／８日 高松市議会タブレット研修会 ／ 11 ～ 26 日 高松市議会６月定例会

太田あゆみ（高松市議会議員１期目）
1980 年生まれ、37 歳
大手前高松高校、大谷大学卒業
http://www.ayumirai.com/
@ayumi_step
https://www.facebook.com/ayumi.oota

■報酬の使途を公開します

４月	
議員報酬	608,000 円
源泉所得税	42,290 円
県市民税	53,500 円
国民年金	16,440 円
その他保険等	25,247 円
議員活動費	80,543 円
あゆみのあゆみ印刷代	99,550 円
みんなと未来へあゆみ隊へ	30,000 円
太田生活費・その他活動費	260,430 円

５月	
議員報酬	608,000 円
源泉所得税	42,290 円
県市民税	53,500 円
国民年金	16,290 円
その他保険等	25,247 円
議員活動費	123,635 円
みんなと未来へあゆみ隊へ	30,000 円
太田生活費・その他活動費	317,038 円

６月	
議員報酬	608,000 円
源泉所得税	42,290 円
県市民税	50,500 円
国民年金	16,290 円
その他保険等	25,247 円
議員活動費	39,029 円
みんなと未来へあゆみ隊へ	30,000 円
太田生活費・その他活動費	404,644 円

●2017 年度の政務活動費支出額は 365,385 円でした。研修費などに使わせていただきました。

●６月分期末手当支給総額は 1,149,120 円、うち源泉所得税 は 211,185 円でした。

※当選以降の条例改正による期末手当増額分は、事務手続きを簡素化するために 12 月分期末手当と合わせて供託をします。

●費用弁償（議会出席手当）は受け取りを拒否しています。

あとがき

６月定例会から、高松市議会では議会改革のひとつとして、タブレットが導入されました。

傍聴席からよく見えるようで、早速、議会に関係のない動画を見ている、との指摘を受けた議員がいました。何のために導入したのかを議員としてしっかり自覚するとともに、他の項目についても早急な議会改革を求めていきたいです。

■ご意見・ご感想はこちらから → mm_ayumitai@outlook.jp

ひとりでも多くの市民のみなさまにお届けするために、ポスト投函させていただいています。
また、手配りで配布させていただいていますので、お手元にタイムリーにお届けできない場合があります。ご了承ください。